

事務局より

コロナ禍により変容変革が迫られる1年でした。4月総会をオンラインで行ったのを皮切りに、活動休止中の子ども達にFacebookで動画による課題出しを続けました。対面でなくてもできる方法をその都度工夫し、挑戦者の気分で軽いノリで楽しみました。そんな中コロナ第3波が危ぶまれたのはソイタウン参加受付を開始する直前でした。急遽、企画吟味不十分なまま、ソイタウンはオンライン開催に変更すると告知しました。果たしてうまくいくのだろうかという不安と、新しいことに挑戦する緊張感で臨んだイベントでした。結果は、「やればできる」という達成感と、今まで描いてきた未来への道が新たに一本増えたように感じられました。コロナ禍だからこそ掘むことのできた道です。

Artful

池田輝 作品紹介 NO.24

無題 F8 1970年頃

現在ギャラリー輝リニューアルオープンに向け最後の調整段階に入っております。先日池田輝が残したメモを偶然発見しました。朝方見た夢を忘れないためにと書き留めたものでした。このメモを書いた時期は特定できません。そこに「これまで永いこと人物画を描いてきたが、これからは建物を、それも古い建物を描くのだ」との記述がありました。晩年のメモと思われます。建物の絵が増えた様子がないので、夢の中の話で終わったのか、願い叶わなかったのかは判明しません。建物の絵を探していたらこの絵が目を引きました。今春オープンする新ギャラリー輝の外観によく似ています。建築設計段階でこの絵の記憶が頭の片隅にあったからかもしれません。



池田輝：洋画家 農民芸術家初代中村実の三男として長野県小県郡神川村（現上田市黒坪）に生まれる。叔父に中村直人をもち、岡鹿之助洋画研究会で学ぶ。信州大学教育学部美術科卒 小学校教員から中学校教員となり、上田女子短期大学に勤める。春陽会会員、同会60周年記念展賞受賞 高瀬代表理事実父

Information

会員募集！

一緒に楽しもう、つながりに参加したいという方ならいつでもどなたでも会員になれます。入会を希望される方は下記事項をご記入の上メール等にてご連絡下さい。折り返し事務局より入会のご案内をいたします。会員になると、キーホルダーと会員証、そして活動内容等が掲載された「ニューズレター(年3回発行予定)」を郵送いたします。

入会申込書記入内容

- ①ご住所
- ②お名前（OB,OGの方は卒業年及び旧姓）
- ③連絡先（電話番号及びメールアドレス）
- ④ご希望の会員種別（下記参照）を明記の上事務局までご連絡下さい。

会員種別

- 一般協会員（継続支援）
活動内容に賛同し、積極的に活動に参加希望される個人
- OB＆OG協会員（継続支援）
西武台千葉高校バドミントン部出身者
- 賛助会員（単年度支援）
活動内容に賛同し、支援を希望される個人及び団体

入会申込書送付先

- E-mail：npobanet@jcom.home.ne.jp
- FAX：04-7129-0678
- 郵送：千葉県野田市中里773-13

年会費(入会金はありせん)

◇一般協会員・OB&OG協会員	3,000円
◇賛助会員（個人）	一口 3,000円（一口以上）
◇賛助会員（団体）	10,000円（一口以上）

会費納入方法

下記口座に振り込みお願いします。振込料はご負担下さい。

- ◆**楽天銀行 第一営業支店**（楽天銀行を推奨します。）
口座番号：普通 7287493
口座名義：特定非営利活動法人アルファバドミントンネットワーク
- ◆**ゆうちょ銀行**
○ゆうちょからの振込
記号10580 口座番号34219951
口座名義：特定非営利活動法人アルファバドミントンネットワーク
○他の金融機関からの振込
店番058 口座番号3421995
- ◆**ちばぎん 川間支店**
口座番号 3513619
口座名義 特定非営利活動法人アルファバドミントンネットワーク
理事 高瀬麻美
- ◆**事務局手渡し 事務局までご連絡下さい。**

【寄付のお願い】

私たちの活動は皆様のご寄付で支えられております。皆様からの寄付を随時受け付けております。寄付送金先は上記会費振込口座と同じです。ご寄付（送金）いただきましたら、その旨メール等にてご連絡いただければ幸いです。

E-mail：npobanet@jcom.home.ne.jp
なおご寄付いただきましたら、お名前をニューズレター等に掲載させていただきます。匿名を希望される場合はその旨ご連絡下さい。

ご寄付をいただいた方
(2020/12～2021/3)
OBお母様

2021年度会費につきましてご協力のほどよろしくお願いします。振り込み、手渡しどちらでも都合の良い方法でお願いします。お手数ですが、振り込みの方はその旨メールいただければ幸いです。

問い合わせ・連絡先

事務局：〒773-13千葉県野田市中里773-13
tel04-7129-0678 npobanet@jcom.home.ne.jp

Alpha Badminton Network News

ABN News

ABNニューズレター第24号 [2021年4月]

2021 NO.024
アルファバドミントンネットワーク

特定非営利活動法人
NPO Alpha Badminton Network
アルファバドミントンネットワーク
〒270-0237
千葉県野田市中里 773-13
TEL/FAX04(7129)0678
URL.https://www.alphabanet.com/npo/



次世代の選手を育み、人と人をつなぐ

厳しかった冬を越え、今桜が満開の春を迎えました。

念願の全国大会にも出場でき、限られた時間しか練習ができなかった1年間以上の成果を試すことができました。

長く続いた自粛期間の収穫は、今まで当たり前だと思っていた練習や考えが、実は遠回りだったり逆方向であったということがわかったことです。例えば「走る」ひとつをとってもバドミントン選手に求められる「走力」の向上と陸上選手のそれは異なるし、持久力や筋力も「求められる能力」にいていないに焦点を合わせれば、短時間で夢は実現されることがわかったのです。そして「その会場で一番長く試合をしよう！」という西武台千葉高校の合い言葉が大会でも実現したので。

Topics

活動報告

- ◆アルファクラブ2020
- ◆千葉県最北端アルファゾーンサイクリング
- ◆ソイタウンバドミントンキャンプ2020

Result

関東高校選抜～全国高校選抜大会

How's Life?

会員の「今」Vol.3 野澤浩一・川鍋拓也さん

Artful

池田輝作品集NO.24

Information

お知らせ・入会のご案内

Schedule

イベントのご案内



福島県郡山市で行われた全国高校選抜大会 個人戦シングルスで1年生ながら第5位入賞の岡本選手

Topics

アルファクラブ2020

報告【2020年度競技力向上事業】

■ 内容

コロナ禍、4月から活動を休止していましたが、9月に2グループに分け活動を再開しました。その後11月から活動場所をサブアリーナ3面からメインアリーナ4面に変更し全体で集合して練習しました。第3波の影響で体育館利用が17時までに制限されたことから1月は再度活動休止しましたが、2月から活動時間を3時から5時に変更し再開しました。このように時間や場所を適宜調整しながら2020年度は19回活動することができました。最終回の3／17は高校生女子が全員参加し、賑やかなレッスンとなりました。卒業していく参加メンバーから「バドをやらしてくれてありがとうございました」、「今年はほんとうに少しの回数でしたが、この貴重な回数がすごくうれしく、感動しかないです。」と手紙をもらいました。4月からもしばらく活動時間を3時から5時に変更し活動継続します。



限られた時間だがみんなが楽しんだアルファクラブ



高校生たちも教えるのが上手になった

千葉県最北端アルファゾーンサイクリング

報告【2020年度イベント事業】

■ 概要

- 日程：11月28日（土）
- 参加者：西武台千葉高校の選手、保護者、有志の方々

■ 内容

2020年度初のイベントとなりました。小春日和の晴天の中、自転車37名(高校生29名、保護者8名)、スタッフ5名 総勢 42名で活動しました。西武台千葉を出発し、江戸川、運河、利根川を回る全長34kmを走破しました。久しぶりの屋外イベントに皆テンション高く、通り抜ける風を味わい仲間の歓声に寄りがかりながら心地よく晩秋の野田を走りました。休憩所でのおやつに舌鼓をうち、昼食場所では弁当を広げ、即席ゲームに興じました。昼食後の帰路は強風に立ち向かう悪路となりましたがそれもまた良い思い出となりました。ただゆったりみんなと走る、そんな日があっても良い、と思わせる1日でした。



秋晴れの江戸川堤を走る



稲田先生率いる西武台男子

ソイタウンバドミントンキャンプ2020

報告【2020年度イベント事業】

■ 概要

- 2月27日（土）
- ZOOMで行われました。（アルファ初めてのオンラインイベント）

■ 開催されたワークショップ

- 第1部 10:00～11:30 国際交流講演会(時間を延長して座談会)
- 第2部 13:00～14:10 ダブルスレッスン

■ 内容

国際交流講演会は、白井巧理事の進行のもとパネラー麻生賢太郎さんがパラグアイから、鈴木雄太さんが王様のコスチュームで北海道から参加し行われました。日本から1000キロ離れた時差12時間のパラグアイは夜10:00で

した。青年海外協力隊として活動していた当時麻生さんから伺った名言。「(ここには) がんばるという概念がありません。」そんなパラグアイに融和しつつバドミントンを指導している麻生さんの日常と、現地のまずはコロナの状況とバドミントン事情を伺いました。今何より困っていること。それは用具の確保だそうです。シャトルは貴重品で通常はナイロンシャトルで練習しているそうです。ナショナルチームを率いバスでブラジル遠征に出かける直前の、忙しい時間に出演していただきました。

国際交流講演会後半は、王様のコスチュームで水煙草を吹かす怪しげな青年、鈴木雄太さんが北海道から参加しました。鈴木さんのシリア、ヨルダンでの体験、そして今北海道で小学校の先生になるまでの経緯、思い等を聞きました。空爆前のシリアの街の様子に「自分の中の常識やシリアのイメージはTVやネット等で知った情報でしかなくて、実際現地に行って生活して見聞きした方のお話というのは重みが違いますね」、最後に鈴木さんが投げかけた問いが「ここに刺さった」と参加された方から感想が寄せられています。

午後の部は西武台千葉高校の高瀬秀雄監督によるダブルスステップアップレッスンでした。選手目線、指導者目線双方から、今日から練習に活用できる練習法説明がありました。

コロナ禍の短縮練習で有効なノックの活用や、練習の目的や方法、そして目標などを言語化してわかりやすく説明することなどをそれぞれの動画を解説しながらお話ししました。むしろ対面での指導よりも記憶に残りやすかったと思われます。画面の向こうで(視聴者の皆さんが) 息を凝らしてじっと画面を見つめている緊張感が伝わってきました。

「早速練習に取り入れます！」との感想が届きました。緊急事態宣言中でもzoomならイベントができそうと企画しましたが、不慣れな点も多々あり何度かリハーサルし開催にこぎつけました。意外にも「やればできる」「おもしろかった」というのがスタッフの感想です。来年のソイタウンバドミントンキャンプは2月(2022年2月)開催を予定しております。



白井理事による講義シーン



パラグアイバドミントン事情



シリアバドミントンストーリー



総合司会の高瀬麻美代表

Result

令和2年度関東高等学校選抜バドミントン大会

日程：12/24・25・26
会場：茨城県水戸市 アダストリアみとアリーナ
成績：
【男子】 学校対抗戦 **優 勝**
シングルス 第5位 二宮②
ダブルス **第3位** 二宮②・宮脇② 第5位 中川②・沼田②
【女子】 学校対抗戦 第3位
シングルス **第3位** 岡本① 1回戦 杉山リ②
ダブルス **第3位** 飛川②・岡本① 1回戦 杉山②・木下②
男子は快進撃を繰り広げ、女子は夜8時過ぎまでの熱戦を制し、男女学校対抗、男女ダブルス、女子シングルスが、全国選抜の出場権を獲得した。



優勝した男子チーム



大会は無観客で行われた

令和2年度全国高等学校選抜バドミントン大会

日程：3/24～28
会場：福島県郡山市 宝来屋郡山総合体育館 福島市 県営あづま総合体育館
成績：
【男子】 学校対抗戦 2回戦 (福井工大付属に惜敗)
ダブルス 1回戦 二宮②・宮脇②
【女子】 学校対抗戦 2回戦 (第1シードふたば未来と大接戦)
シングルス 第5位 岡本①
ダブルス 第9位 飛川②・岡本①
特に女子の学校対抗戦、ダブルスはトップ選手と互角に渡り合い、シングルスでは1年生ながら岡本選手がベスト8に進出し、戦前の予想を超えた。



会場の郡山宝来屋体育館



大活躍の女子チーム



団体、個人で活躍した飛川（左）・岡本ペア 無観客だが意外と密

How's Life?

会員のみなさまのお声をお届けします。Vol.3 野澤浩一・川鍋拓也さん

家族の絆が支えた町工場 そこではひたむきな心と感謝が作り出されていた

野澤浩一（兄）・川鍋拓也（弟）
兄はアルファバドミントンネットワーク理事
西武台千葉高等学校バドミントン部 兄4期卒 弟7期卒
バブルとリーマンショックの荒波を越え、市内の町工場を引き継ぎ、兄弟、家族で今もなお奮闘中のふたり。後輩たちにはプロ並みの芸人兄弟として知られている。

今から30年前のバブル崩壊直前に兄の野澤浩一さんが西武台に入学し、バドミントン部に入った。その後、社会の荒波は容赦なく一家を襲った。兄の浩一さんは高校からバドミントンを始めた。西武台では伝説の第4期メンバー。その中でも「親分」肌の彼は仲間たちをまとめ、全国トップクラスだった当時の千葉敬愛高校と張り合うほどのたくましいチームに仕立てた。卒業後は大学へ・・・という矢先にバブルがはじけ、日本に激震が走った。彼は「僕が大学に行かなければ弟が西武台に入れる、だから僕は働きます・・・」ときっぱり言った。その後彼は父親が経営する工場の「最期」を看取る。弟の拓也さんも、もう子どもではないので「一家の非常事態」はわかるものの、西武台でバドミントンをやらせてくれる家族の手前、知らぬふりして、だが歯を食いしばってチームを盛り上げた。ひとつ上の6期生がインターハイ初出場を果たしたが、彼ら高校デビュー組は地区大会でも敗れた。しかし彼は兄譲りのリーダーシップで、堅い絆のチームワークを築き上げ「奇跡のベスト4復活劇」を果たした。

いくつもあった工場は、自宅がある野田の中心の一番古い工場ひとつにまとめられた。20代の兄浩一さんは、お父様から全権を委任され、「川鍋製作所」から「カワナベ」という工場で再スタートを切る。しかしその10年後「リーマンショック」が海の向こうから「大不況」の津波になって襲いかかってきた。

実はそもそも醤油の街「野田」で生まれたその工場は、いくつもの波を越えてきたのだ。

彼らで三代目のその工場は、創業当時は野田の醤油を入れる「樽」を締める工具を扱っていた。しかし「樽」は使われなくなり、そのノウハ

ウを活かしながら、別の商品を次々に作りながら会社として工夫を凝らし生きながらえてきた。浩一社長はお父様の指導に反発しながらも、心の底で慕い、よく考え、そして耐え抜いて世界的な大不況を乗り越えた。**20年前、社長のHIROKAZUから「H」、お父様の一郎さんとお母様の愛子さんから「I」を、そして弟のTAKUYAの「T」を結び「HIT」という工場を清水公園のそばに建て、再々出発を切った。**

工場内にはコンピューター制御の大きな機械ばかりが並んでいる。そしてお客さんからの注文に必死に柔軟に応えながら、順調に成長してきた。兄浩一さんも自身の家族を養い、その家族も影ながら会社、工場を支えてきた。いつも家族がそばにいて、あたたかく強い絆で支えてくれている。

そしてもう一つ。彼ら、そしてご家族のみなさんは今でも西武台千葉高校バドミントン部を支えてくれている。コロナ禍でやはり仕事はキツイと浩一さんは言うが、いつも通り「あきらめない」表情で働き続けている。この生き方そのものが今の高校生たちが夢を追求める強い刺激になっているのだ。歌を歌わせたらプロ並みの先代社長でお父さんの一郎さんは常に謙虚である。そしてどんな荒波でも生き抜く術（すべ）を伝授してくれる。そして、お母様の愛子さんは、いつでも、どの子どもたちでも分け隔てなくやさしく支えてくださる。特に辛い思いをしている選手には心から寄り添ってくださる。さらに市民大会ではいまだに「アイドル」である弟の拓也さんは、自分の生き方を貫く姿勢が若い選手を惹きつけている。

西武台千葉のバドミントンチームは、このような方々に支え続けられてきている。「高校生たちも頑張ってるんだから、俺たちもガンバらなきゃな！」そして「先輩たちみたいにいいとこ見せたいよね！」と選手たち、この掛け合いが長い間チームを育んでいるのだ。「HITヒット」はまるでスポーツチームの様である。



工場HITは清水公園の近くにある



左から浩一さん、愛子さん、一郎さん



導入したてのマシンの前で・・・



Iは愛子のIでもある

このコーナーは会員のみなさまの「今」をお届けします。お楽しみに！

Schdule

- 関東高校バドミントン大会千葉県予選会**
2021年4月29日・30日 男子：(会場選定中) 女子：印西市松山体育館
- ハイブリッドスターライズプロジェクト2021**
田植えを5月上旬に予定しています！みんなで楽しめればいいですね。
- 千葉県中学校バドミントン選手権大会**
5月3日・4日 浦安市運動公園体育館

お知らせ

ABNニュースについて

アルファバドミントンネットワークでは、活動報告誌「ABNニュース」を年3回（6月、10月、3月）に発行し、会員間相互の情報共有を図っております。また、これらの活動を含みますホットな話題につきましては是非webサイトをご利用ください。 URL.https://www.alphabanet.com/npo/

Facebook <https://www.facebook.com/NPOalpha.bad.net/> →1日の記録
Twitter <https://twitter.com/NPOalbadnet> →速 報
どちらもでもお楽しみいただけます！

日々の活動をご紹介してまいりますので、フォローをお願いいたします。